

高志の国文学館 文学講座 (大学連携シリーズ)

受講料
無料

県内大学の協力を得て、
富山県ゆかりの「ふるさと文学」はもとより、
企画展示にあわせて、広く歴史や文化を探訪する文学講座を実施します。

開催日及び講師

第1回

5月20日(土) 俳句を認知言語学の観点から考える —「間」のいい俳句とは—

高岡法科大学 法学部 准教授 **向井 理恵 氏**



第2回

6月18日(日) 超早期発症前予測と未病創薬による百寿までのDisease-Free Societyの実現

富山大学特別研究教授 富山大学未病研究センター企画研究リーダー **門脇 真 氏**



第3回

6月25日(日) 「子ども時代」を生きる子どもたちと保育者の世界

富山国際大学 子ども育成学部 准教授 **本江 理子 氏**



第4回

7月1日(土) 雪かきで地域が育つ ～共助による地域除雪の様々な展開～

富山大学 学術研究部教育研究推進系 講師 **塩見一三男 氏**



時 間 14:00～15:30

場 所 高志の国文学館 研修室101 定 員 **72名**(定員に達し次第、締切)

申込方法 裏面の受講申込書に必要事項を記入し、郵送またはFAXにて高志の国文学館まで送付してください。
(お電話でのお申込みも受け付けます。)

※受講票などは送付いたしません。(定員に達し、受講いただけない場合のみご連絡します。)

そ の 他 3講座以上受講された方には、希望により県民カレッジの単位(5単位)が認定されます。

問 合 せ
申 込 み 先

高志の国文学館

〒930-0095 富山市舟橋南町2-22
TEL:076-431-5492 FAX:076-431-5490

高志の国文学館では、facebook、twitter、instagramで最新情報を発信しています。ぜひフォローしてください!



facebook



twitter



instagram

受講申込書

ふりがな 氏名	
住所	(県民カレッジ単位希望者のみ記載してください) 〒
連絡先	TEL: - - FAX: - -

受講を希望する講座に○をつけてください(複数可)

	日	講演題	講師	講座内容
1 <input type="radio"/>	5/20 (土)	俳句を認知言語学 の観点から考える —「間」のいい 俳句とは—	むかい りえ 向井 理恵氏 高岡法科大学 法学部 准教授	「間」の文芸、俳句。たった17音で、読者を句の世界へといざなう、「間」のいい俳句とは、どのようなものなのでしょうか。同じ世界を描いていても、たった1つの「てにをは」の違いで、句の世界は鮮やかに一変します。言語表現の選択は話者の「捉え方」によるものですが、句の良し悪しはその「捉え方」によって決まると言ってもよいでしょう。認知言語学のエッセンスである「捉え方」の観点から、よい句とは何か考えていきます。
2 <input type="radio"/>	6/18 (日)	超早期発症前予測と未病創薬による百寿までのDisease-Free Societyの実現	かどわき まこと 門脇 真氏 富山大学特別研究教授 富山大学未病研究センター 企画研究リーダー	内閣府の健康・医療戦略推進本部の健康長寿社会の形成に向けた「健康・医療戦略」には、「健康か病気かという二分論ではなく健康と病気を連続的に捉える「未病」の考え方などが重要になると予想される」と記載されている。しかしながらこの未病は、現在まで経験知に基づく概念であり、科学的定義などはなされていない。富山大学は、「科学的に定義した未病状態での医療介入により発症を予防する新しい予防・先制医療」を確立する国家プロジェクトに参画して研究を進めている。
3 <input type="radio"/>	6/25 (日)	「子ども時代」を 生きる子どもたち と保育者の世界	ほんごう りこ 本江 理子氏 富山国際大学 子ども育成学部 准教授	さまざまな要因で、地球は激しく揺れています。懸命に「今」を生きる子どもたち。そして、丁寧なまなざしをもって、そんな子どもたちの傍らにいる保育者たち。「遊びの中の学び」「環境を通しての保育」をキーワードに、「乳幼児期の子どものとって、何が必要で、本当に大切なこととは何なのか」を考えます。 〈お願い〉可能であれば、あなたのお好きな「絵本」を1冊お持ちください。何が起ころかはお楽しみに。
4 <input type="radio"/>	7/1 (土)	雪かきで地域が育つ ～共助による地域除雪の様々な展開～	しおみ いさお 塩見一三男氏 富山大学 学術研究部 教育研究推進系 講師	人口減少・高齢化の進行や集中降雪の増加などのために、行政による除雪だけでは十分な除雪サービスを行うことが困難となってきています。そのため、地域住民自身や地域外の多様な担い手の力を借りた「共助による地域除雪」の体制づくりが豪雪地帯の各地で進められています。そのような取組の中には、除雪を通じて雪の困りごとを解消するだけではなく、地域活性化に結びつける取組もみられます。今回の講演では、地域活性化に繋がる共助による地域除雪の様々な事例を紹介いたします。受講者の皆さんが地元において何ができるのかを考えていただく機会になれば嬉しい限りです。

※取得した個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。

〈FAXでの申込み先〉高志の国文学館 〒930-0095 富山市舟橋南町2-22 FAX 076-431-5490

※表面の電話番号で、口頭でのお申込みも受け付けています。